



ゾンタニュースレター 2019年4月号（抄訳）



ゾンタのイベントで、児童の結婚に対する効果的な対策をニジェール代表団と話し合うスザンヌ・フォン・バセヴィッツ国際ゾンタ会長、及び、その他の思想リーダーたち

CSW63（女性の地位委員会第63回会合）

ゾンタは、他の重要関係者と共に、児童婚を終わらせるための効果的な対策を討議

先月ニューヨークで開催された女性の地位委員会第63回会合における強制的な児童の早婚に関する特別セッションで、「児童婚は事実上の人権侵害である。私たちの立

場は道徳上の問題に限ったものではない、法的・政治的見地にも立っている」と、マ
ラ・マリナキ大使が言明しました。彼女は 欧州対外行動サービスにおけるジェンダ
ー問題及び UNSCR 1325 (*) 実施に対する主要アドバイザーです。

(*) 女性、平和、安全保障に関する国連安保理決議 1325 号

GreeneWorks のマーガレット・グリーン社長が、国際ゾンタとニジェール代表団が催
したサイドイベントの司会を務めました。政府、国連機関及び NGO が集い、思春期
の女兒たちが、強制された早婚に NO と言い、教育を受け、自分の持つ可能性を十分
に発揮できる権利を持つために必要な社会システム、公的サービス、経済基盤につい
て話し合いました。

パネルディスカッションの詳細はこちらから

[Read more about the panel discussion here.](#)



米国ユニセフの年次サミットにおいて、ユニセフより送られたバースデーカードの前に立
つレイチェル・スタインバーグ・米国ユニセフ世界福祉協力機構・上級理事とスザンヌ・
フォン・バセヴィッツ国際ゾンタ会長

米国ユニセフ年次総会において、ゾンタ国際会長は、児童婚に対するゾンタの活動を
強調

3月、ワシントンでの米国ユニセフ年次サミットでは、子供の生活向上及び持続可能な開発目標を世界的に達成するためには、パートナーとの協力が重要であると指摘されました。企業、財団、個人協力者たちが集い、成功経験を分かち合い、最も弱い者たちへの支援を続けることを確認しました。サミットに出席した米国ユニセフの多くのパートナー達の間で、国際ゾンタの50年にも及ぶ協力が評価されました。

詳細はこちらから [Read more here.](#)



www.zonta.org

STAY CONNECTED



Zonta International | 1211 West 22nd Street, Suite 900, Oak Brook, IL 60523-3384

Unsubscribe_kimiseki@gmail.com

[Update Profile](#) | [About our service provider](#)

Sent by zontaintl@zonta.org in collaboration with



Try it free today